

製剤別 標準製剤との比較データ(参考資料)

2026年4月

	後発品	同種同効薬 (標準製剤はオルガドロン軟膏(三共)で既に発売中止)																		
販売元会社名	岩城製薬株式会社																			
商品名	デキサメタゾン軟膏0.1%「イワキ」																			
薬価	7.20円/g																			
成分名・規格	1g中 日局 デキサメタゾン 1mg (0.1%)																			
薬効分類名	副腎皮質ホルモン外用剤																			
効能・効果	湿疹・皮膚炎群(進行性指掌角皮症、女子顔面黒皮症、ピダール苔癬、放射線皮膚炎、日光皮膚炎を含む)、皮膚そう痒症、虫さされ、乾癬 <効能又は効果に関連する注意> 皮膚感染症を伴う湿疹・皮膚炎には使用しないことを原則とするが、やむを得ず使用する必要がある場合には、あらかじめ適切な抗菌剤(全身適用)、抗真菌剤による治療を行うか、又はこれらとの併用を考慮すること。																			
用法・用量	通常1日2~3回適量を患部に塗布する。なお、症状により適宜増減する。																			
添加物	白色ワセリン(抗酸化剤としてジブチルヒドロキシトルエンを含む)、流動パラフィン、ミリスチン酸イソプロピル																			
製品の性状	乳白色の油性の軟膏である																			
製剤特性	(1)デキサメタゾンの局所抗炎症効果はmediumである。(アトピー性皮膚炎診療ガイドライン2024) (2)油性の界面活性剤を用いない白色ワセリンを主体とした軟膏である。 ※ 診療報酬上の後発医薬品に該当し、一般名処方加算1に該当します。																			
薬効薬理・治療についての情報	・ラットによるカラゲニン足蹠浮腫の抑制効果 デキサメタゾン軟膏0.1%「イワキ」と標準製剤について、ラット足蹠に1日3回薬剤塗布を4日間行い、5日目は3回目の塗布直前に起炎物質を皮下注射後薬剤を塗布した。その後1、2、3、4、5時間後の浮腫抑制を観察し、抗炎症作用を確認した。																			
	カラゲニン浮腫抑制効果 n=10 <table border="1"> <caption>カラゲニン浮腫抑制効果 n=10</caption> <thead> <tr> <th>判定時間 (hr)</th> <th>試験製剤 (%)</th> <th>標準製剤 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>78</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>90</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>88</td> <td>88</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>86</td> <td>86</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>85</td> <td>85</td> </tr> </tbody> </table>		判定時間 (hr)	試験製剤 (%)	標準製剤 (%)	1	78	75	2	90	90	3	88	88	4	86	86	5	85	85
判定時間 (hr)	試験製剤 (%)	標準製剤 (%)																		
1	78	75																		
2	90	90																		
3	88	88																		
4	86	86																		
5	85	85																		
使用期限	3年(室温保存)																			
包装	5g×10、500g																			